

関係者の皆さま

都議会陳情署名集め ご協力ありがとうございました！

2021年5月20日

障害児放課後グループ連絡会・東京（放課後連・東京）

会長 村岡真治

事務局長 加辺紘樹

<事務局> 〒203-0042 東久留米市八幡町 2-13-29

かるがも花々会内 TEL 042-477-6492



■有効署名数は 1 万 2475 筆！

放課後等デイサービスへの緊急の支援を求める都議会陳情の署名集めに、大勢の関係者の皆様にご協力をいただきました。誠にありがとうございました。おかげ様で、有効署名数は **1 万 2475 筆** にも達しました。

今年4月に国が実施した「報酬改定」（国は、3年に1回、「障害福祉サービス」の「報酬」のあり方を変更する）によって、放課後等デイサービスの事業所の多くが減収となります。国は、「収支差率の高い（もうけている）事業所が増えている」と説明しています。しかし、「もうけ」とは無縁で、必要な人数の職員を置き、厳しい財政運営をしている事業所こそ、運営困難に追い込まれます。

また、子どもの状態を指標で判定したり、子どもの特定の機能を伸ばす個別対応をしたりすることで、事業所収入を「加算」する方法も取り入れられました。これまでも、「実績払い報酬制」（子どもの出席数で事業所収入が決まる仕組み）のために、「子どもがお金に見えてくる」と言われていた傾向が、いっそう強まる危険性があります。私たちが長年にわたって大切に培ってきた、「遊び・生活・集団をつうじて、子どもの人格を育てる」実践が失われてしまうおそれもあります。

■放課後活動を守るため、引き続きご協力を！

今回の都議会陳情は、国がすでに「報酬改定」を実施したあとであるため、当面の対策として、都に対し、緊急の支援を求めるものです。この陳情は、6月に開かれる都議会で審議されます。その結果は、またお伝えいたします。陳情が採択されれば、それを力にして、都に対し、支援の具体化を求めていく予定です。

障害のある子どもの放課後活動の「運営」と「実践」を守るため、皆様のご支援を引き続きお願いいたします。